解　説

第 ６ 章　　　製造業

(注)事業所数及び従業者数は令和2年6月1日現在、製造品出荷額等は平成31年1月～令和元年12月の1年間の数値です。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等

事業所数は全国１位、産業別では「金属製品」、「生産用機械」が上位

2020年工業統計調査によると、事業所数は1万5,522事業所(全国に占める割合8.5％、1位）、従業者数は44万4,362人(同5.8％、2位)、製造品出荷額等は16兆9,384億円(同5.3％、4位)です。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の産業中分類別構成比

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 順　位 | １位 | ２位 | ３位 |
| 事　業　所　数 | 金属製品  21.8％ (3,387事業所) | 生産用機械  11.6％ (1,800事業所) | プラスチック製品  8.8％ (1,368事業所) |
| 従　業　者　数 | 金属製品  14.2％ (６万3,138人) | 生産用機械  11.2％ (４万9,780人) | 食料品  10.9％ (４万8,255人) |
| 製造品出荷額等 | 化学  9.8％ (１兆6,570億円) | 金属製品  9.4％ (１兆5,844億円) | 輸送用機械  9.2％（1兆5,622億円） |

[第6章3表より]

地域別の事業所数は、大阪市地域(4,879事業所、構成比31.4%)が最も多く、次いで中河内地域(3,930事業所、同25.3％)、泉北地域(1,885事業所、同12.1％)です。

前年に比べ、泉南地域(21事業所、2.3％)、豊能地域(13事業所、2.2％)等5地域で減少し、中河内地域(61事業所、1.6％)、大阪市地域(17事業所、0.3％)で増加しました。



地域別事業所数、前年比(従業者数４人以上)

[第6章1表より]

地域別の製造品出荷額等は、泉北地域(4兆6,313億円、構成比27.3％)が最も多く、次いで大阪市地域(3兆5,747億円、同21.1％)、中河内地域(2兆5,796億円、同15.2％)です。

前年に比べ、大阪市地域(2,465億円、6.5％）、泉北地域(2,019億円、4.2％）、中河内地域（828億円、3.1％）等7地域で減少し、南河内地域(131億円、1.9％)で増加しました。

地域別製造品出荷額等、前年比(従業者数４人以上)

[第6章1表より]

工業生産活動(工業指数)

生産指数・出荷指数は2年ぶり上昇、在庫指数は2年連続低下

　令和3年の大阪府工業指数は、生産指数は99.5で、前年に比べ4.3%上昇し、業種別(寄与度順。以下同じ。)では「生産用機械工業」、「電子部品・デバイス工業」等11業種が上昇しました。

出荷指数は96.2で、前年に比べ1.4%上昇し、業種別では「生産用機械工業」、「鉄鋼・非鉄金属工業」等10業種が上昇しました。

在庫指数は93.6で、前年に比べ2.8%低下し、業種別では「化学工業」、「石油・石炭製品工業」等7業種が低下しました。

※大阪府工業指数は、製造業の毎月の生産活動の水準及び動向の推移を観察するため、基準年(平成27年)平均値を100とした指数です。



大阪府工業指数(原指数)

[第6章4、5、6表より]

[第6章1表より]